



交通みやぎ

交通安全協会は、交通事故“ゼロ”をめざし、限りなく歩みつづけるボランティアの団体です。

2018/第195号

発行

一般社団法人 宮城県交通安全協会
(宮城県交通安全活動推進センター)
〒980-0011 仙台市青葉区上杉一丁目2番3号
☎ 022 (223) 1130
<http://www.miyagi-ankyou.or.jp>

交通事故死ゼロを目指す日 / 9月30日(日)

守る交通ルール&マナーで、守るいのち

秋の交通安全県民総ぐるみ運動

平成30年9月21日(金)～9月30日(日)



※仙台大橋より隔櫓方面を望む

運動の重点

全国共通

- ① 子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
- ② 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
- ③ 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ④ 飲酒運転の根絶

会員の方の交通事故に対する

入院見舞金

・死亡弔慰金
制度

交通事故で入院された会員へのお見舞いと、交通事故で亡くなられた会員への弔慰金としての制度です。

会員の皆様が、自転車やバイクを運転中や同乗中、及び自転車乗車中、歩道や横断歩道を歩行中に起きた交通事故により、30日(継続)以上の入院治療を必要とする傷害を負われた場合、及び事故後40日以内に亡くなられた場合に、見舞金等をお支払いいたします。

対象及び請求期限

- ※自動車・バイクを運転中、または同乗中、自転車乗車中及び歩行中の県内の協会会員に限りです。
- ※自動車ではシートベルト、バイクではヘルメットの着用者、自転車は法の定めに従った乗車中、歩行者は歩道(路側帯含む)又は横断歩道(信号無視は含まない)の歩行中に限りです。
- ※権利が発生したときから3ヶ月以内(死亡の場合、死亡日が起算日。30日(継続)以上入院の場合、入院期間31日目が起算日)に申請手続きをしなければなりません。期間内の請求を怠ったときは、その権利を失います。

平成30年度 定時総会の開催

平成29年度 事業・決算報告の承認

去る、6月1日一般社団法人宮城県交通安全協会は「平成30年度定時総会」をホテル・パレス宮城野にて開催しました。

総会に先立って、鎌田宏宮城県交通安全協会会長が挨拶を述べた後、交通安全の功労者を表彰。続いて来賓として村井嘉浩宮城県知事、中島源陽宮城県議会議長、高須一弘宮城県警察本部長による祝辞が述べられました。

その後、議案の審議が行われました。

議案・報告事項は以下のとおりです。

- 平成29年度事業報告
- 平成29年度収支決算報告
- 平成31年度正会員等会費の改正(案)
- 役員(理事)の選任
- 平成29年度公益目的支出計画実施報告

慎重に審議、検討がなされた後、原案どおりに可決・承認されました。

なお、役員は、鎌田会長以下26名が再任、4名が新たに選任されました。

宮城県交通安全



平成29年度収支決算報告

■経常収益の部	
基本財産運用収入	16,000
会費収入	1,358,000
受託事業収入	56,003,790
事業収入	575,165,864
補助金収入	378,000
雑収益	97,242
他会計からの繰入額	24,910,000
経常収益 計	657,928,896
■経常費用の部	
事業費	558,312,748
管理費	79,432,961
他会計への繰り出し額	24,910,000
経常費用 計	662,655,709
当期経常増減額	-4,726,813



カンタン手続き! ネットで10分! 「自転車利用のリスクに備える保険」

ネットde保険@さいくる

検索

自転車事故が増える中、衝突事故などによる高額賠償事故も起きています。宮城県交通安全協会では、こうしたリスクに備える自転車利用者向け保険「ネットde保険@さいくる」をお取扱いしています。

その特長は、以下の通りです。

- 心強いです!** 事故の賠償責任を 最大3億円まで補償
- 安心です!** 保険会社による 示談交渉サービス付き
- 万全です!** プランを問わず ご家族全員の賠償責任を補償
- 頼もしい!** 自転車事故のほか 交通事故による本人のケガも補償
- 簡単です!** インターネットによる 約10分のカンタンお手続き!
- ラクです!** 保険料のお支払いは 便利なクレジットカード払い



〈詳しくは、宮城県交通安全協会へ〉 ☎022-223-1130

第51回交通安全子供自転車宮城県大会



7月7日(土)に、宮城県交通安全協会主催「第51回交通安全子供自転車宮城県大会」が宮城広瀬体育館で開催されました。

県内24地区協会から代表として、5小学校8チームのほか、前回から新設されたオープン個人参加を含めて42人が出場。熱い声援に応じて、学科テスト、安全走行、技能走行を競い合いました。

結果は以下の通りです(敬称略)。

- | | |
|------------------|--------------------|
| ●団体の部(参加8チーム) | ●個人の部(参加42人) |
| 優勝 北方小学校Aチーム | 優勝 北方小学校A 5年 佐々木杏理 |
| 2位 北方小学校Bチーム | 2位 北方小学校A 6年 佐々木歩果 |
| 3位 上愛子小学校Aチーム | 3位 北方小学校A 5年 千葉 大冴 |
| ●オープン個人の部(参加5人) | 4位 北方小学校A 6年 安藤まりも |
| 優勝 北方小学校 2年 遊佐慶太 | 5位 北方小学校A 5年 遊佐祥太郎 |

第53回交通安全子供自転車全国大会

宮城県大会で優勝した北方小学校チームは、8月8日(水)に東京ビックサイトで開催された「第53回交通安全子供自転車全国大会」に出場し、お互いに励まし合い競技に取り組んだ結果、2人が安全走行テスト(350点満点)減点ゼロ、1人が技能走行テスト(250点満点)減点ゼロと健闘しましたが、団体で34位の成績でした。



全国大会で健闘した選手達

第48回二輪車安全運転宮城県大会



去る6月17日(日)、宮城県交通安全協会主催「第48回二輪車安全運転宮城県大会」が、宮城県運転免許センターで開催されました。

出場者は秋田県から特別参加した1名を含め33人が参加し、5クラスに分かれ、法規走行や技能走行を競いました。



その結果、各クラスの優勝者(敬称略)は次のとおりです。

- | | |
|--------------------|-------|
| ●女性クラス(50cc) | 佐藤 宏美 |
| ●高校生等クラス(50cc) | 高橋 蒼 |
| ●一般Aクラス(250~400cc) | 佐藤 靖 |
| ●一般Bクラス(400cc以上) | 西山 義昭 |
| ●シニアクラス(200cc以上) | 千田 善文 |

みやぎ・交通メモ

- 県内の車両保有台数(平成30年 4月末現在)
1,704,763台(原付は含みません)
 - 県内の運転免許人口(平成30年 7月末現在)
1,546,152人(男性 844,773人・女性 701,379人)
 - 県内の交通事故(平成30年 7月末日現在)
 - 人身事故 3,842件(-383件)
 - 死者数 28人(+5人)
 - 負傷者数 4,774人(-522人)
- ※()は前年同期対比です。件数、負傷者数は概数です。

交通安全高齢者自転車大会

参加者募集中!

自転車事故の防止へ、自転車の交通ルール遵守と安全技能の向上をめざした大会です。

- と き / 10月27日(土)
- と ころ / 宮城広瀬体育館(仙台市青葉区上愛子)
- 参加資格 / 65歳以上の方
- チーム編成 / 選手3名ないし4名が競技に参加(団体は1チーム上位3名の合計点)
- 競技内容 / 法規走行(自転車の正しい乗り方で走行)
技能走行(コース内の板乗り、8の字走行、ジグザグ走行など)
- 表彰 / 団体(優勝~5位)・個人(優勝~8位)
- 申込み期限 / 10月5日(金)

参加申し込みは、各地区交通安全協会へ。

交通安全運動 各地区協会の活動レポート

わたしたちの地区協会では、こんな活動を実施しました。

あなたの会費で、充実した交通安全活動が展開されています。

仙台北地区



夏の交通事故防止・一休み作戦の実施。

仙台東地区



夏の事故防止キャンペーンの実施。

名取地区



「R4ちょっと一息コーヒー作戦」サマーキャンペーンの実施。

黒川地区



「交通事故死ゼロを目指す日」街頭キャンペーンの実施。

佐沼地区



「反射材コンテスト」イン・佐沼の実施。

河北地区



「交通事故防止訪問作戦」の実施。

南三陸地区



「気仙沼・南三陸交通事故防止タッグ作戦」の実施。

遠田地区



交通事故防止 今日も無事故で「バラ色」人生作戦 展開中。

築館地区



夏の交通事故防止キャンペーン「交通事故トマト作戦」の実施。

玉造地区



安全広報日街頭キャンペーンの実施。

柴田地区



夏の交通事故防止キャンペーン活動の実施。

角田地区



「交通事故死ゼロを目指す日」街頭キャンペーンの実施。

交通安全活動の写真をお寄せください。

各地区で実施された、交通安全活動中のスナップ写真やユニークな交通安全広報・グッズの写真などを、事務局までお送りください。紙面の都合により全部掲載できないのが残念ですが、今後とも各地区活動へのご支援・ご協力をお願いします。

